

※ 共通機能の説明画面は、DR-05/DR-07MKIIのものです。

かんたんに高音質録音

音圧125dB SPLの大音量を確実に捉える耐高音圧設計

大音量でも安心の耐高音圧設計を実現。講演会、アコースティックライブなどの小音量音源からロックバンドの大音量まで安心して録音することができます。



自身の演奏録音に便利なセルフタイマーレコーディング機能

楽曲のスケッチ録音や動画用のアナウンス録音時など、自身の演奏やナレーションなどを自分で録音する際に、カメラのセルフタイマーと同様、5秒もしくは10秒後に録音を開始することができます。



空調機器などの不要な低音をカットする3段階のローカットフィルター

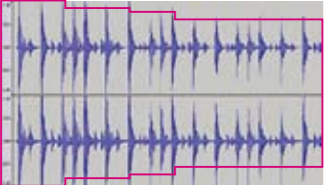
不要な低音をカットできる、40/80/120Hzのローカットフィルターを搭載。一般的な暗騒音のカットには40Hz、ボーカルや楽器の録音では80/120Hzのフィルターといったように使い分けが可能です。

自動的に最適なレベルを設定するピークリダクション機能

ピークリダクション機能は、ピークに達する音量が入力された際に自動的にレベルを下げて録音を続けます。これまで手動でメーターを見ながら行っていた作業を自動的に行います。大きめに設定しピークリダクションを使用すれば自動的に音源にあわせてレベルに設定されるため、誰でも簡単に最適なレベル設定の録音が可能です。全部で3種類の入力レベル調節機能を搭載しています。

ピークリダクション

レベルオーバーを検出時、自動的に入力レベルを下げて録音を続けます。適切なレベル設定とダイナミックレンジの広い録音が求められる音楽録音に最適です。



※ピークリダクション機能を使って録音したオーディオ波形

オートレベル

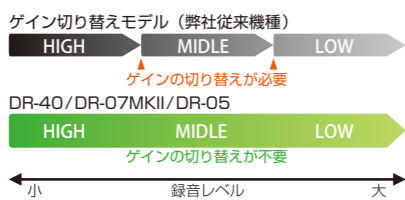
入力音量にあわせて入力レベルを自動的に上下させます。マイクからの距離や声の大きさなどで音量差が生じてしまう会議録音などに最適です。

リミッター

過大入力を歪まないように抑えます。

シームレスなゲインコントロール

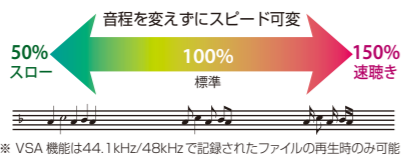
従来機種では3段階のゲイン切替がありました。これまでも同じ幅の入力をコントロールできるようになりました。切替が必要ないのでスピーディーかつ簡単でありながら、従来機種と同等の調整幅を持ったレベル設定が可能です。



充実の再生機能

音楽練習や語学学習に便利なVSA機能

再生速度を変更しても音程が変化しない、VSA (Variable Speed Audition)機能を搭載。楽曲アレンジや練習に、また、英会話を録音してのスピードダウン、会議の早回し再生など様々な場面で活用できます。 ※ VSA 機能は44.1kHz/48kHzで記録されたファイルの再生時のみ可能



ばらついた音量を均一に揃えるレベルアライン機能

会議録音やインタビューなどでは、再生時に話者の音量に大小があって聞きにくい場合があります。このような場合にレベルアライン機能を使えば音量を自動的に調整して再生するため、非常に聞き取りやすくなります。



※再生中にクイックメニューから設定できます。

再生中に数秒前に戻って再生を行うジャンプバック再生機能

1~10,20,30秒戻って再生するジャンプバック再生機能を搭載。再生中に再度再生ボタンを押すだけの簡単操作です。

再生音質を調整できるイコライザーを搭載

高域、中域、低域から気になる帯域を選んでブースト/カットすることができます。自分の好みの音質に調整して聞くことができます。

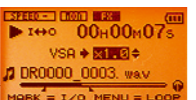


録音後のファイル整理に活躍するディバインド/デリート機能

WAVファイルについては、ファイルを分割するディバインド編集が可能です。楽曲が始まるまでの不要な部分を切り分けてデリート機能で削除すれば、楽曲部分のみのファイルを作成することができます。

音楽練習、語学学習に便利なループ再生機能

楽曲中で指定したセクションの繰り返し再生や、語学学習や議事録起こしにおいて特定箇所を繰り返し聞くなど、様々な場面で活躍します。



電源OFF時の位置を記憶するレジューム機能

語学や音楽の練習などにおいて、最後に停止した場所を記録して同じ場所で起動するレジューム機能を搭載。同じ内容を繰り返し練習する際に便利です。



汎用のカメラ三脚に取り付けたイメージ ※付属品・オプションではありません。

ライブハウスでのコンサート録音



125dB SPLの耐入力レベルで、ライブハウスなどの大音量環境でも安心して録音できます。ピークリダクション機能を活用すれば、本番のみの録音でもレベルセッティングに気を使わずにコンサートを楽しむことが可能です。

リハーサルスタジオでのバンド練習録音



ライブハウス同様かんたんに録音が可能です。ピークリダクション機能をONにして録音すれば、レベル設定に気を使うことなく練習に集中できます。

単一楽器の録音



アコースティックギターは弾き語りでは、楽器数が少ないため、モノラル録音よりもステレオ録音の方が大きなサウンドイメージを作ることが出来ます。マイクの位置を顔寄り(上方)にセッティングすればボーカルを大きめに、ギター寄り(下方)にセッティングすればギターを大きめに録音することができます。録音時はセルフタイマー機能が便利です。

フィールドでの野鳥のさえずりや、川のせせらぎなど



野鳥や川のせせらぎなど、自然音は可能な限り高音質で録音して残したいもの。自然界の幅広い周波数帯域や微かな音を捉えるには、24ビット/96kHzでの録音が最適です。

電車や車の走行音録音



大音量が心配な録音が対象ですが、耐高音圧設計なので安心して録音できます。ピークリダクション機能活用、高解像度フォーマット録音で、遠方の微かな音から目の前を通る際の大量まで確実に録音することができます。

会議録音



VSA機能により、録音後の議事録起こしもスピーディーにこなします。オートレベルをONにして録音すれば、話者の音量に合わせて自動で録音レベルを調節して録音できます。MP3フォーマットで録音すれば長時間の会議でもファイルサイズを小さくすることができます。

インタビューや記者会見、講演会の録音



高音質録音により、発言内容を明確に聞き取ることができます。録音対象が狭い範囲であれば、モノラルモードでの録音が便利です。レベルアライン機能やリビート機能など充実した再生機能で文章起こしもスピーディーに行えます。

TASCAM
TEAC PROFESSIONAL24bit/96kHz対応 リニアPCM/ICレコーダー
DR-40/DR-07mkII/DR-05

オープンブライズ

micro
USBms2
2GB
included

24bit / 96kHz

DR-07mkII

ねらって録れるプロの音質。

かんたん操作でプロの音質。



DR-05

24bit / 96kHz

ms2
2GB
includedmicro
USB

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47 <http://tascam.jp/>

タスカム製品の技術的なお問い合わせ、ご相談は

■タスカム カスタマーサポート

0120-152-854

携帯電話・PHSからは、
☎ 042-356-9137

受付時間 10:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

Copyright © 2011 TEAC Corporation All Rights Reserved.本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、転載することを禁じます。このカタログについてのお問合せは、タスカム製品取扱店にご相談ください。もし販売店でお分かりにならないときは、当社にお尋ねください。

このカタログの記載内容は2012年11月現在のものです。

タスカム製品取扱店

TASCAM
TEAC PROFESSIONAL24bit/96kHz対応 リニアPCM/ICレコーダー
DR-40/DR-07mkII/DR-05

オープンブライズ

選んで使えるプロの音質。

DR-40
LINEAR PCM RECORDER

PRINTED IN JAPAN 1112NH7.5・D-7067

プロの音質

かんたん操作でプロの音質。

DR-05

JANコード 4907034118519

臨場感溢れる高音質、高解像度録音を実現するステレオコンデンサマイク

DR-05に搭載された無指向性ステレオコンデンサマイクは、前方の狙った音だけでなく周囲の音を全方位的に収録します。例えばライブ会場では、メインの演奏だけでなく周囲のオーディエンスの興奮も余すところなく録音できるため臨場感溢れる録音が可能です。特に最前列やスピーカーの近くなど音響特性が安定しない場所での録音に最適です。録音フォーマットはCDクオリティを大きく超える24bit/96kHzの高解像度録音に対応しています。



ねらって録れるプロの音質。

DR-07mkII

JANコード 4907034116355

A-B/X-Y両方式に対応、ねらった録音を実現する高音質単一指向性ステレオコンデンサマイク

ステレオ録音におけるメイキングにはA-B方式やX-Y方式があります。プロフェッショナルエンジニアは録音したい音源や求めるサウンドにあわせて最適な方式を選択して録音を行います。DR-07MKIIは可動型の単一指向性マイクを搭載し、A-B方式およびX-Y方式の録音に対応。高度なメイキングにより、広がりのあるステレオ録音や、左右のマイクの位相差を抑えた中抜けしにくい録音が可能で、プロフェッショナルクオリティの録音を実現します。



選んで使えるプロの音質。

DR-40

JANコード 4907034119066

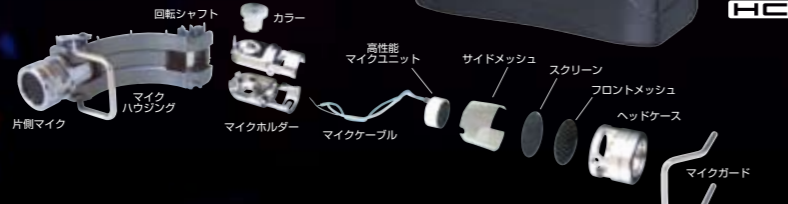


+4dBu LINE IN/+48Vファントム対応のXLR/TRSインプットに加え、4トラックモード搭載、A-B/X-Y両方式に対応

外部コンデンサマイクを使いたい高度な要求にも応えるファントム電源対応のXLR/TRSインプットを本体底面に装備。+4dBuレベルのライン入力も可能で、こだわりのマイクを使用した録音から、業務用途のバックアップ録音まで幅広く対応します。通常の2トラックステレオ録音に加え4トラックモードを搭載しており、録音時のバックアップ用として低いレベルの録音が同時に行えるデュアルレコーディング、非破壊オーバーダビング、内蔵マイクと外部入力の同時録音など様々な活用が可能です。



DR-40 images



DR-07mkII 独特の機能

重ね録音を可能とするオーバーダビング機能

録音済みのファイルを再生しながら重ね録音ができるオーバーダビング機能を搭載。オーバーダビングすると新しいファイルが作成され、元のファイルはそのまま残りますので、録り直しも簡単です。

オーバーダビング機能の活用例(バンド練習)



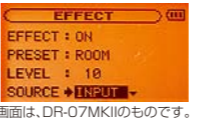
オーバーダビング機能の活用例(ナレーション録音)



DR-07mkII / DR-40 共通機能

ボーカルや楽器演奏をきれいに響かせるリバーブ効果搭載

録音時にリバーブをかけることが可能で、自然な響きを加えることができます。リバーブは再生音にかけることもできるため、作成した楽曲にリバーブをかけてホールでの臨場感を表現することもできます。



音声の入力レベルを感知して自動で録音を開始するオートレック

自動で録音や停止を行うモードと、録音を続けながらマークを付けるモードを、目的に合わせて選択可能です。動作する基準レベルも設定可能です(-48/-24/-12/-6dB)。

RECモード

録音中に基準レベルを5秒以上にわたって下回ると録音待機状態になります。その後入力音が基準レベルを上回ると新しいファイルに録音を再開します。講演会の休憩時間など、不要な部分の録音をしないようにすることができます。

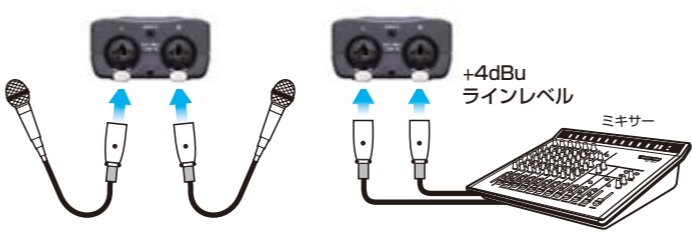
MARKモード

録音中に基準レベルを5秒以上にわたって下回った後、入力音が基準レベルを上回るとマークを付けます。ライブレコーディングなどで、録音後に曲の位置を探したいときに便利です。マークはBWF対応ソフトウェアで活用可能です。

DR-40 独特の機能

外部マイク / 外部再生機器の接続を可能にする +4dBuラインレベル/+48Vファントム対応XLR/TRSインプット

XLR/TRSステレオインプットを搭載しているため、本体内部マイクだけでなく外部コンデンサマイクやPAコンソールのライン出力を接続することが可能です。コネクタ一部には信頼性の高いNEUTRIK社製ロック付XLR/TRSコネクタを採用。ファントム電源の供給にも対応しているため、エレクトレット型だけでなく一般のコンデンサマイクも使用可能です。

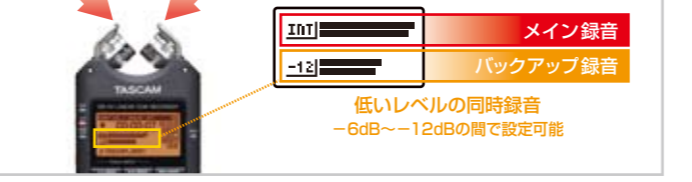


デュアルレコーディング、非破壊オーバーダビングなど、様々な活用可能な4トラックモード

通常のステレオトラックの他、もうひとつのステレオトラック録音が可能となっており、3つの動作モードから選択して使うことができます。

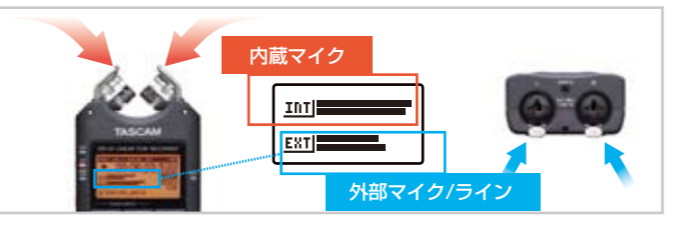
デュアルレコーディング

できる限り高いレベルで録音レベルを設定することが高音質録音において重要ですが、録音レベルが高すぎて歪んでしまいます。この不安を解決できるのがデュアルレコーディング機能で、設定した録音レベルに対して低いレベルの録音を同時に行うことが可能です。高い録音レベルを設定しながらも、歪みに対して、低いレベルによるバックアップ録音ができます。レベルは、-6dB~-12dBの間で設定可能で、内蔵マイクだけでなく外部入力に対しても使うことができます。



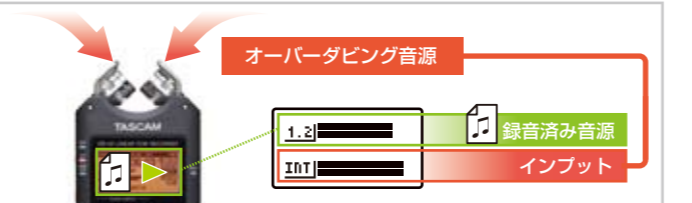
4CHレコーディング

内蔵マイクと外部入力を別々のステレオファイルとして同時に録音できるモードです。内蔵マイクではライブ会場全体の録音をしながら、XLRにはPAコンソールからのライン録音を行うといった用途に活用できます。内蔵マイクと外部入力の設置場所の違いから生じる時間差も調整できるようディレイを搭載しています。



非破壊オーバーダビング

一般的なマルチトラックレコーダーと同様に音を重ねることができるモードです。録音対象は内蔵マイクだけでなく外部入力も使用できますので、内蔵マイクで録音したバンドのリハーサル音源にハンドマイクでボーカルを重ねるといった使い方が可能です。



M-Sステレオマイクの使用を可能にするM-Sデコード機能を内蔵

A-B/X-Y方式の他、全指向性と双指向性マイクの組み合わせによるステレオ録音方式、M-S録音用のマイクを接続することができるM-Sデコード機能を搭載しています。

本体乾電池のみで20時間以上の長時間駆動

本体には単三乾電池3本を内蔵しEVOLTAアルカリ乾電池使用、16ビット/44.1kHz、内蔵マイク録音(2CH録音)時で20時間以上の長時間駆動を実現。オプションのバッテリーパックBP-6AAを使用すれば、更なる長時間録音を実現できるほか、AC電源が確保できるシチュエーションではACアダプターPS-P515Uを使うことも可能です。

別売オプション フットスイッチ RC-3F、ワイヤードリモコン RC-10の接続が可能

オプションのRC-3F、RC-10が接続できるREMOTE端子を装備。ハンズフリーでのトランスポートコントロールや、本体から離れた場所での録音操作が可能です。



Specification table for DR-05, DR-07mkII, and DR-40, covering recording media, file systems, sampling rates, channels, power consumption, and dimensions.

Compatibility table for PC connections, listing supported OS (Windows, Macintosh), CPU, RAM, and USB ports.

Accessory options section for DR-40, including AC adapter PS-P515U, battery packs BP-6AA and WS-11, footswitch RC-3F, and remote control RC-10 with prices and descriptions.

Legal disclaimer and safety notice section, including a warning symbol and text regarding copyright, safety, and warranty.